

地下鉄七隈線（天神南～博多）沿線まちづくりガイドライン

《まちづくりの目標とテーマ》

【目次】

○はじめに.....	1
○対象範囲とまちづくりの目標.....	2
○まちづくりのテーマ.....	3

1. はじめに

(1) 「地下鉄七隈線（天神南～博多）沿線まちづくりガイドライン」について

○ガイドライン作成の趣旨

地下鉄七隈線の延伸にあわせ、沿線の魅力あるまちづくりを進めるため、沿線の地元やエリアマネジメント組織のほか道路、河川、交通の各管理者などの関係者とともに、「地下鉄七隈線（天神南～博多）沿線まちづくりガイドライン検討委員会」（以下、検討委員会）を設置し、今後の沿線での民間開発や公共施設整備における取り組みの第一歩となる、まちづくり目標を示す「地下鉄七隈線（天神南～博多）沿線まちづくりガイドライン」を策定しました。

(2) 既往の「地下鉄3号線沿線まちづくりガイドライン」について

地下鉄七隈線の現在の営業区間である橋本～天神南についても、沿線の良好なまちづくりを推進する観点から、平成10年に「地下鉄3号線沿線まちづくりガイドライン」を策定してきました。

今回の延伸区間となる天神南～博多についても、これまでと同様の取り組みとして、延伸区間のまちづくり目標やテーマを示すものです。

【参考】地下鉄3号線沿線まちづくりガイドライン [H10年策定] の内容

1) 沿線まちづくりの基本的考え方

- ①多核連携型都市構造の形成と鉄道駅を生かした市街地の整備
- ②地下鉄3号線の交通結節機能の強化
- ③総合的な交通体系を確立するための道路網の形成

2) 沿線まちづくりの目標

- | | |
|-------------|--------------|
| ①交通利便性の高いまち | ②安全に移動できるまち |
| ③にぎわいのあるまち | ④調和のとれた快適なまち |



ガイドライン策定後の取り組みの一例

【民間開発誘導と出入口設置】



【民間開発誘導による都市機能強化とバスカット設置】



※バスカット：歩道に切り込みを入れて設けたバスの停車帯

(3) ガイドライン作成の進め方



地下鉄七隈線（天神南～博多）沿線まちづくりガイドライン策定（H25.3）

(4) 検討委員会のメンバー（順不同）

（名称、組織等は平成24年度時点）

有識者	九州大学 坂井 猛 教授(委員長)、福岡大学 辰巳 浩 教授
地域団体	We Love天神協議会、博多まちづくり推進協議会 川端中央商店街振興組合、上川端商店街振興組合、中洲町連合会 春吉校区自治協議会、博多校区冷泉自治協議会、住吉校区自治協議会 東住吉校区自治協議会、堅粕校区自治協議会
交通管理者	福岡県警察本部交通規制課 課長補佐 博多警察署交通第一課長、中央警察署交通第一課長
交通事業者	西日本鉄道株式会社、九州旅客鉄道株式会社、社団法人福岡タクシー協会
行政機関	[国]九州地方整備局 福岡国道事務所長 [県]県土整備部河川課長、企画交通課長、県土整備事務所長 [市]住宅都市局都市づくり推進部長、みどりのまち推進部長、都市計画部長 道路下水道局管理部長、計画部長、博多区地域整備部長 交通局建設部長

2. 対象範囲とまちづくりの目標

(1) 対象範囲

対象範囲を右図の「検討地区」と「周辺地区」に区分します。

検討地区

検討地区は、天神南駅と博多駅を結ぶ「国体道路」及び「はかた駅前通り」沿道とします。

周辺地区

周辺地区は、検討地区と連携することにより、まち全体の魅力を高めることができると考えられるエリアとします。



(2) まちづくりの目標

【まちづくりの目標】

地下鉄七隈線延伸のインパクトを活かした都心部の活力と魅力の向上

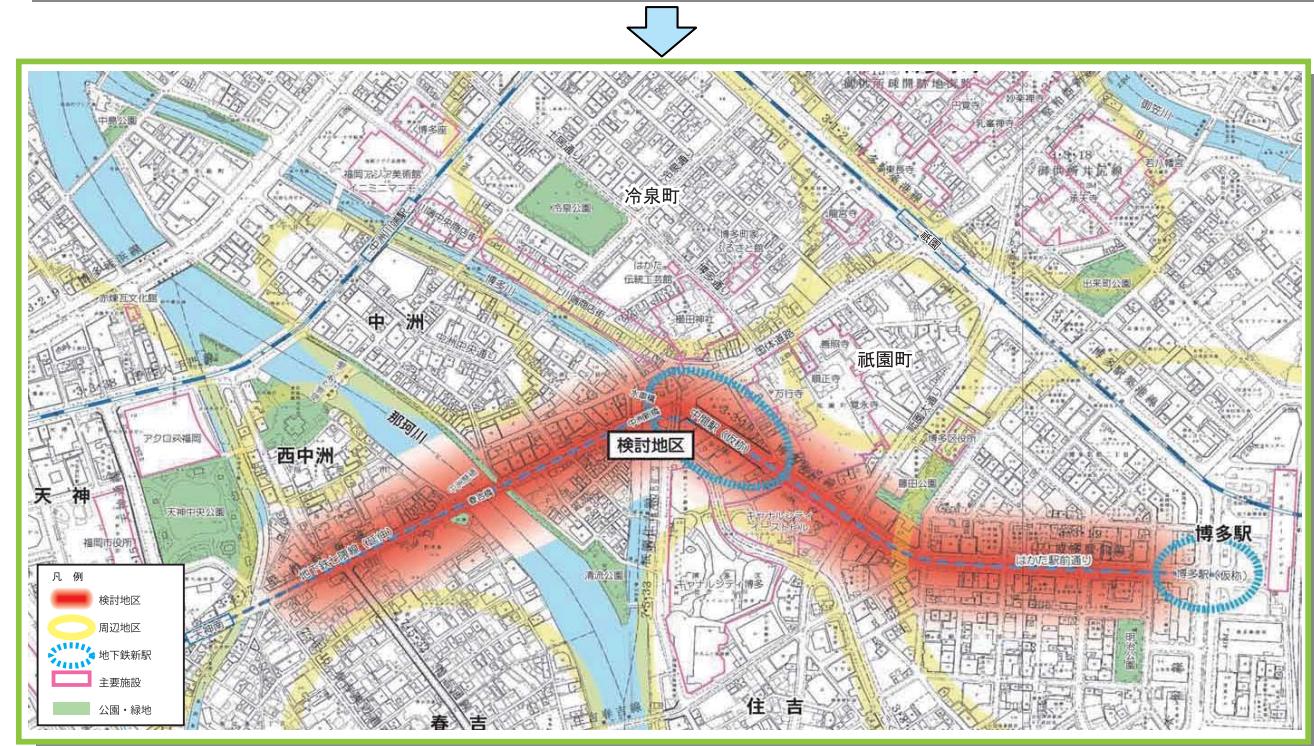
地下鉄七隈線延伸のインパクトを活かして、住民や事業者、行政等が一丸となってまちづくりを進めるこにより、都心部の活力と魅力の向上を目指します。

①地下鉄中間駅を活かしたまちづくり

天神と博多駅の中央に位置する中間駅周辺では、交通利便性の向上と駅から周辺地区へ分かりやすく歩くことができるよう、地下鉄中間駅を活かしたまちづくりを目指します。

②天神と博多駅をつなぎ、回遊性を高めるまちづくり

天神と博多駅間を多くの人が楽しく・快適にまち歩きができるよう、中間駅周辺と天神、博多駅が連携した回遊性を高めるまちづくりを目指します。



3. まちづくりのテーマ

まちづくりの目標の実現に向けて、住民や事業者、行政などが一丸となって取り組むためのまちづくりのテーマを目標別に設定します。

1 地下鉄中間駅を活かしたまちづくり

◇人が集い、駅からスムーズに歩き出せるまち

- ・来街者に分かりやすく、駅からまちへとスムーズに歩き出せるまち
- ・人が集まり、滞留する回遊の起終点となるまち

◇多様な交通機関が利用できる環境にやさしい便利なまち

- ・地下鉄、バス、タクシー、水上バスなど目的に合わせて利用できるまち
- ・スムーズ・快適に交通機関が利用できるまち

◇歴史や文化を活かしたまち

- ・櫛田神社、川端商店街など中洲・川端の歴史や文化を感じることができるまち



2 天神と博多駅をつなぎ、回遊性を高めるまちづくり

◇楽しく自由に歩け、憩えるまち

- ・ゆったりと楽しくそぞろ歩きができ、公園や橋の上等で憩えるまち
- ・はじめて訪問でも、地下鉄やバスなども便利に利用しながら自由に散策できるまち

◇魅力ある景観が連続し、いつ訪れても賑わいや新しい発見があるまち

- ・緑や花、アートに彩られた魅力と清潔感のある景観が連続するまち
- ・川岸、橋、建物、水上バスからでも夜も那珂川や博多川、川沿いのまち並みの眺めを楽しめるまち
- ・個性的なショップや飲食店等が建ち並び、イベントも多く、訪れるたびに新しい発見や感動があるまち
- ・周辺地区と個性的で魅力を持った幾つものルートで繋がるまち

◇人にやさしい安全・安心なまち

- ・来街者が安全で安心に移動できるまち
- ・歩行者が安全に通行でき、自転車も利用しやすいまち
- ・明るいショーウィンドウや街路灯、賑やかな店舗が建ち並び、夜間でも安心なまち
- ・駅周辺を中心としながら災害時に対応できるまち

